



# リポジトリを作成します

## SnapManager for SAP

NetApp  
April 19, 2024

# 目次

リポジトリを作成します .....	1
必要なもの .....	1
このタスクについて .....	1
リポジトリの作成 .....	2
リポジトリを整理する方法 .....	2

# リポジトリを作成します

SnapManager では、実行した処理に関するデータを保持するために、ホスト上にリポジトリが必要です。

## 必要なもの

次の作業が完了していることを確認します。

手順

1. リポジトリデータベースに Oracle ユーザとパスワードを作成します。
2. リポジトリへのユーザ・アクセスを許可します。

リポジトリの場合、SnapManager for SAPでは、表領域をインストールするために、最低4Kのブロックサイズが必要です。ブロックサイズは、次の SQL コマンドを使用して確認できます。

```
select a.username, a.default_tablespace, b.block_size
from dba_users a, dba_tablespaces b
a.username = repo_user
```

ここで、

- 'a.default\_tablespace = b. tablespace\_name'
- a.username=リポジトリ上のユーザ名

## このタスクについて

リポジトリをアップグレードする場合、 SnapManager サーバをリブートして、関連するスケジュールを再起動する必要があります。

ステップ

1. リポジトリを作成するには、次の一般的な形式でrepository createコマンドを入力します。

```
「* SMSAP repository create -repository -dbdbname_repo_service_name」 -host_repo_repo_username  
-port_repo_repo_repo_port_[-force-][-noprompt][-quiet |-verbose] *
```

ここで、

- 「-repository -dbdbname」 は、リポジトリ・データベースの名前です。
- --host'は'リポジトリのホストの名前です
- -userName'は'リポジトリへのアクセス権を持つデータベース・ユーザの名前です
- 「-port」 はホストのポートです。このコマンドの他のオプションは、次のとおりです。

```
[-force ` `] [-noprompt`]
```

[quiet `|-verbose]



同じ名前の既存のリポジトリがあり'-forceオプションを使用すると'既存のリポジトリ・スキーマ内のすべてのデータが上書きされます

## リポジトリの作成

次のコマンド・ラインを使用すると、リポジトリが作成されます。

```
smsap repository create -repository -dbname HR1  
-host server1 -login -username admin -port 1521
```

## リポジトリを整理する方法

SnapManager リポジトリは、ビジネスニーズに合わせて整理することができます。アプリケーションの種類や使用方法など、複数の方法で整理できます。

リポジトリはいくつかの方法で整理できます。次の 2 つの方法があります。

を入力します	特性
アプリケーションごと	異なるアプリケーションを実行する複数の Oracle データベースがある場合は、アプリケーションの種類ごとに SnapManager リポジトリを作成できます。各 SnapManager リポジトリには、特定のアプリケーション・タイプのデータベース用のプロファイルが設定されます。そのアプリケーションタイプの本番、開発、およびテスト用のデータベースは、すべて同じ SnapManager リポジトリで管理されます。このオプションを使用すると、類似したデータベースをグループ化してクローニングを簡単に行うことがただし、アプリケーションタイプが複数ある場合は、複数の SnapManager リポジトリを管理しなければならないことがあります。また、別のアプリケーションタイプを実装する場合は、別の SnapManager リポジトリを作成する必要があります。これらの SnapManager リポジトリは本番環境のデータベースを管理するため、高可用性を備えたサーバに各リポジトリを配置する必要があります。これはコストがかかる可能性があります。また、同じ SnapManager リポジトリ内で、本番データベースと、開発データベースおよびテストデータベースを同じタイプのデータベースとともに管理する必要がある場合も、セキュリティ問題になります。

を入力します	特性
使用状況別	<p>データベースは、その使用状況（本番、開発、テスト、トレーニングなど）に基づいて SnapManager リポジトリに分散できます。このオプションを指定すると、リポジトリの数が、使用しているデータベースのタイプによって制限されます。すべての本番環境のデータベースは 1 つの SnapManager リポジトリで管理されるため、このリポジトリへのアクセス権を割り当てることができるのは、本番環境のデータベース管理者だけです。また、新しいアプリケーションタイプ用に別のデータベースを配置する場合は、新しいリポジトリを作成するのではなく、対応する SnapManager リポジトリにデータベースを登録するだけで済みます。高可用性を実現できるのは、すべての本番用データベースのプロファイルが格納された SnapManager リポジトリだけです。</p>

SnapManager for Oracle と SnapManager for SAP で同じリポジトリを共有することはできません。SnapManager for Oracle と SnapManager for SAP のどちらも使用している環境では、製品ごとに異なるリポジトリ（異なる Oracle データベースユーザ）を使用する必要があります。同じデータベースまたは異なるデータベース内にある異なるリポジトリを使用すると、製品ごとに個別にアップグレードを実行できるため、柔軟性が向上します。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。